

埼玉自動車大学校版

〒362-0806
北足立郡伊奈町
小室1123番地
048(723)5522

公開授業・授業参観を実施

～合わせてスポーツカーで魅了！～



公開授業・授業参観を7月18日に実施した。今回は授業見学に加え本校の実習車両の日産GT-R、トヨタスーパー、合わせて㈱ホンダカーズ埼玉中様の協力によりNSXを使用し、スポーツカー同乗体験を実施した。ドライバーは、本校卒業生で㈱エンドレスアド

バンスの店長兼レーシングドライバーの花里祐弥選手が務めていただいた。同乗体験に参加した高校生達は、全てのスポーツカーに同乗し、それぞれのクルマの性能を直に体感することが出来た。また、現役ドライバーの花里選手は高度なドライビングテクニック

ニックスを披露してくれ、同乗した参加者を魅了した。授業参観は在校生の保護者対象で学生の成長した姿に喜んでいた。

今後も様々なイベントを開催しクルマ・バイクの魅力を広く高校生にアピールしたい。

東京オートサロン2022

出展に向けて「発進」

カスタムボディ科の学生10名が、東京オートサロン2022に向けて、カスタムカーの製作をスタートした。

今年度の作品は、トヨタIQをベース車両として「マイクロ・コンパクト・スポーツカー」をコンセプトとした。



トヨタIQのボディに、トヨタ「GR・ヤリス」をスワップし、さらに小型で高い存在感を表現。パワートレインには、大型バイクのエンジンを搭載してエンジンパワーを増してスポーツ性能を高める。その理念を軸に、埼玉大ならではの遊び心を加えて、スポーツカーを製作する。

総合車体整備科

車検に挑戦

総合車体整備科2年生が、実習の一環として本校公用車の車検場へを持ち込みを行った。総合車体整備科では板金塗装だけでなく整備の実習も行っており、実習の中で本校にて使用している公用車のトヨタプリウス4台を班ごとに分かれて車検整備を行い、埼玉運輸支局へと持ち込んでの継続検査に臨んだ。検査ラインを通す際は運転操作を行う1名のみが乗車するため、学生一人デスターに車を



乗せて検査を受けることとなり、操作した学生は緊張した面持ちだった。今年度で卒業を迎える総合車体整備科2年生達にとっては非常に実践的で良い経験となった。

SAIJIDAI MOTOR SPORT FESTIVAL 2021



筑波サーキットコース1000にて、レーシングドライバー谷口信輝選手をゲストに迎え、7月29日本校学生の走行会を開催した。学生達は谷口選手の走行を手本として、各自車にてドリフト走行を楽しんでいた。また、谷口選手に数周先導してもらい、ブレーキングポイントや走行ライン等の参考とした。通常の走行会では、このようなプロのレーシングドライバーに教わりながら走行するという機会はないため、ドライビングスキルの向上にもなり、学生達はとても満足した様子だった。最後に谷口選手から一般道での安全運転についての話があり、充実した走行会を終了した。